授業科目	＊臨床栄養学					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	必修	開講年次	2	開講時期	後期
担当教員	渡邊　和美						
授業概要	和食はユネスコ無形文化遺産に登録され、和食は世界中で好まれ、健康食として広く行きわたっている。長寿国であるわが国では、子どもから高齢者まで食生活の認識は高くなり、人々の健康や食生活への関心は大きい。現代社会はさまざまな情報がマスメディアを通して人々に急速に伝えられ、食事や栄養に関する情報量は急増している。一方では、健康を増進する内容の情報が多々ある中で、健康を損ねるものも少なくない。多くの人々が健康で豊かな生活を送るために、正しい情報を選択し、有効に活用できるためのサポートをするのが医療職の重要な役割ともいえる。そこで本講義を通じて、人間が健康な生活を送るためには、食事は重要であり、栄養状態がよいと心身の状態は安定し、疾病を起こしにくいことを学習するとともに、人間の健康と栄養の関連性について理解する。また、臨床・地域で役立つ食生活指導の実際に役立てる。						
授業形態	講義			授業方法			

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1. 食べ物と健康という観点から、疾病と栄養の関連性について理解できる。(DP1-2) 2. 栄養学の視野と知識を身につけて、健康の維持増進に努めることができる。(DP2-1) 3. 栄養学の技法や体験を活かして、健康的な食生活が実践できる。(DP3-2) 4. 食べ物と健康という観点から、基本的な疾病と栄養の関連性について理解し、自身の健康維持に努めることができる。また健康的な食生活を実践できる。(DP3-1)
理想的レベル	標準的なレベルを達成したうえで、知識に関しては、より詳細かつ丁寧に説明できる。さらに、修得した知識を応用して、患者の栄養状態や食事の問題点を的確に把握し、栄養管理方法を提示できる。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	100%	詳細については、授業の中で説明する。
小テスト		
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物		
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	NU11112J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
予習：参照ページを読んでおく。 復習：該当部分を配布プリントを参考にしながら理解する。	4

授業計画	
第 1 回	テーマ：オリエンテーション

第 2 回	テーマ：栄養の基本概念 参照ページ:p. 2-20
第 3 回	テーマ：食生活の課題 食と文化、食と社会環境など 参照ページ：p. 21-41
第 4 回	テーマ：日本人の食事摂取基準 2020 年度版 参照ページ：p. 41-46
第 5 回	テーマ：栄養指導・保健指導の過程 参照ページ：p. 58-80
第 6 回	テーマ：食物と栄養 炭水化物、エネルギー 参照ページ：p82-88
第 7 回	テーマ：食物と栄養 脂肪、たんぱく質 参照ページ：p. 95-102
第 8 回	テーマ：食物と栄養 ビタミン、ミネラル 参照ページ：p. 95-102
第 9 回	テーマ：ライフステージと健康教育 妊娠期、授乳期、乳幼児期 参照ページ：p. 118-139
第 10 回	テーマ：ライフステージと健康教育 学童期、思春期 参照ページ：p. 140-145
第 11 回	テーマ：ライフステージと健康教育 成人期、老年期 参照ページ：p. 145-158
第 12 回	テーマ：疾病別栄養指導の実際 糖尿病、高血圧、脂質異常症 参照ページ：p. 160-192
第 13 回	テーマ：疾病別栄養指導の実際 虚血性心疾患、脳卒中 参照ページ：p. 193-203
第 14 回	テーマ：疾病別栄養指導の実際 慢性腎臓病、摂食嚥下障害、その他の疾患 参照ページ：p. 224-233　p. 248-258
第 15 回	テーマ：経管栄養と中心静脈栄養、総括 栄養療法、栄養管理のチームアプローチ 参照ページ：p. 260-280

テキスト	中村美知子編：わかりやすい栄養学～臨床・地域で役立つ食生活指導の実際～（ヌーベルヒロカワ） ISBN:978-4-86174-076-3
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて、資料を配付する。
課題に対するフィードバックの方法	講義最後に〇×クイズを行い、内容が理解ができたかどうかを振り返る。
学生へのメッセージ・コメント	健康と栄養に関する知識を必要とします。 患者の栄養管理はチーム医療のもとで実施されます。近年、栄養サポートチームなどの活動を通して栄養管理を行う中で、看護師の専門性を発揮することが求められています。本科目では、栄養の意義および保健・医療における栄養の重要性を理解し、看護師として、患者の生活を視野に置き、患者の栄養や食事の問題を検討することのできる知識と技術を総合的に修得します。加えて、栄養補給法および病院における栄養管理の概要ならびに主な疾患の病態や栄養状態に基づいた栄養ケアについて解説し、臨床栄養管理の実際について重点的に講義します。自身の食生活や健康と栄養について関心を持ち、臨床現場での栄養管理が実践できるように心がけましょう。